

No.	CO7
タイトル	団地自治による管理モデル構築に向けた基礎的検討 -埼玉県内の公営住宅団地の事例-
所属・名前	ものづくり大学非常勤講師 守家 和志 ものづくり大学大学院 木村 奏太、早川 征太、田尻 要 アジア開発銀行交通専門官 伊達 志日流
キーワード	① コミュニティ ② 管理 ③ 団地活性化
<p>本研究では、団地やマンションなど集合住宅における団地管理項目と居住者間のコミュニティに着目し、団地自治による管理モデルの構築を目的に、団地管理の意向とコミュニティ特性を把握し、団地自治による再生管理モデル構築に向けた基礎的な調査及び検討を行った。その結果、S 団地のコミュニティ特性は個人または家族のみの交流、さらに屋内での活動が多いことが挙げられた。次に自治管理に参加意向の高いのは、“清掃”が最も取り組みやすい項目であり、次に“建物・整備点検”となっていることがわかった。最後にコミュニティ特性と管理意向の関係は団地管理項目への取り組み意向と日常生活におけるコミュニティ特性は関連していることが伺えた。自治管理への取り組み意向が低い回答者においても、コミュニティ特性における不安点や消極的となる項目を解消・軽減することで、興味、参加する可能性がある。すなわち、団地の自治管理を行っていくことで、コミュニティも活性化し、団地内の持続的な発展につながると考えられる。</p>	